

2011年 歴史教育者協議会 近畿ブロック研究集会 in 滋賀

全体会

11月26日(土)

13:30~

長浜勤労者総合福祉会館「臨湖」 多目的ホール 13:30~

(JR長浜駅下車「びわこ口(西口)」から徒歩10分) ※ 駐車場150台あり

〒526-0067 滋賀県長浜市港町4-9 TEL 0749-65-2120

13:00~ 受付

13:30 開会挨拶 木全清博さん 滋賀県歴教協会長 滋賀大学教育学部教授

13:40~ 記念講演 小出裕章さん 京都大学原子炉実験所助教 (写真左)

「福島原発事故のこれから」 (仮題)

1949年東京生まれ。京都大学原子炉実験所助教。原子力の平和利用を志し、1968年に東北大学工学部原子核工学科に入学。原子力を学ぶことでその危険性に気づき、伊方原発裁判、人形峠のウラン残土問題、JCO臨界事故などで、放射線被害を受ける住民の側に立って活動。原子力の専門家としての立場から、その危険性を訴え続けていく。専門は放射線計測、原子力安全。『原発のウソ』より



質疑応答

15:40~ 研究報告 水谷孝信さん 滋賀県歴教協・長浜北星高校

「湖国に模擬原爆が落ちた日」 (同名の著書の他『滋賀見学徒労働動員の記録』など、著書多数)

16:40~ 2013年全国大会(大阪)開催に向けた訴え & 諸連絡

17:00 終了

18:30 懇親会 (会場:長浜浪漫ビール 会費:4,800円)

<宿舎> グリーンホテルYes長浜みなと館 シングル7,640円(朝食付き、税込・税込)、大浴場、駐車場有り

* * * * *

長浜勤労者総合福祉会館「臨湖」会議室 9:00~

分科会

11月27日(日)

9:00~

9:00~ 分科会

第1分科会 歴史認識

「東北アジア近現代史をどう教えるのか」(志賀功さん・大阪・大阪府立高槻支援学校高等部)

「大学生とともに『和歌山の歴史探訪フィールドワーク』」(山口康平さん・和歌山・和歌山大学付属中学校)

「日中韓歴史体験キャンプに立命館宇治中学生七人と参加して…」(藤原貴明さん・京都・立命館宇治中学校)

第2分科会 現代認識・授業づくり

「フクシマ原発事故をどう教えるか」(稲次寛さん・兵庫・兵庫県立北条高校)

「新教材開拓・『みかさ焼をつくる工場』の授業づくり」(草野倫子さん・奈良・奈良教育大学付属小学校)

「世界史プリント授業の試み」(町田研一さん・滋賀・立命館守山中学校)

12:30 終了予定

※以下、現地見学参加者は各自で昼食を取り、移動

13:45~ フィールドワーク「長浜市内散策~慶雲館から舎那院まで」

(13:45「臨湖」玄関ホール集合) 案内:水谷孝信さん

小谷落城後、秀吉が建設した城下町長浜町の町並みを、当時の東西南北のメインストリート沿いに歩きます。「兵農分離」のさなか、近世都市はどう作られていったのでしょうか。そして明治維新を経てどう変貌していったのか。城下町ならではの町割の他、明治以降の町の近代化の足跡もたどります。大河ブームに沸く長浜ではありますが、普通の観光ポイントとはちょっと異なる、歴史の舞台の穴場(?)を探検してみましょう。



分科会の詳細

第1分科会 歴史認識

「東北アジア近現代史をどう教えるのか」

(志賀功さん・大阪・大阪府立高槻支援学校高等部)

東北アジア近現代史、特に日本と周辺諸国の関係史をどのように教えてきたのかを報告します。

映像資料その他の活用、東北アジアと地域との関連、支援学校で教える上での工夫等を取り上げていきたいと思っています。

「日中韓歴史体験キャンプに立命館宇治中学生七人と参加して…」

(篠原貴明さん・京都・立命館宇治中学校)

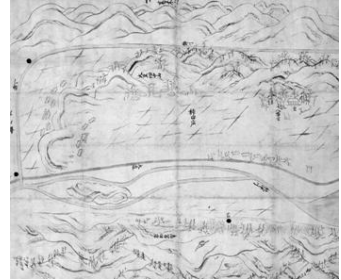
日中韓の青少年が未来の平和について語り合い、さまざまな活動を通して交流を深めるキャンプが韓国の仁川で行われた。その概要と参加生徒の認識がキャンプを通してどのように変化し、成長したのか、について報告する。

「大学生とともにつくる

『和歌山の歴史探訪フィールドワーク』」

(山口康平さん・和歌山・和歌山大学付属中学校)

栢田荘絵図の世界を歩く、秀吉の太田城水攻め、悪党と荒川荘、に続いて和歌山大学教育学部の海津ゼミと連携した歴史探訪フィールドワーク第4弾。これまでの蓄積を活かし、今回は大学生とともに企画・準備を進めました。



第2分科会 現代認識・授業づくり

「フクシマ原発事故をどう教えるか」

(稲次寛さん・兵庫・兵庫県立北条高校)

- 1 原発事故について事前意識調査
- 2 福島原発事故は、どのような事故か？
- 3 原子力発電のしくみと日本のエネルギー状況
- 4 どうして原発立国になったのか？
- 5 フクシマ後の日本をどうする？

高校2年生の世界史Aの授業実践です。



「新教材開拓・『みかさ焼をつくる工場』の授業づくり」

(草野倫子さん・奈良・奈良教育大学付属小学校)

三年生の新しい工業学習として、奈良の名物であるみかさ焼をつくる工場の授業づくりの実践報告をする。子どもたちは工場を見学し、その後、自分たちが皮づくりをする。この体験を手がかりに、工場できれいな皮をつくるひみつをみつけ、人や機械の働きといった工場の仕事を学んでいった。

「世界史プリント授業の試み」

(町田研一さん・滋賀・立命館山守中学高等学校)

世界史B(4単位)の授業を独自に作成したプリントでおこなっているが、なかなか難しい。特に「社会科の授業はただ単に暗記すればいい」と考えている生徒たちは、私が板書するプリントの解答を書き写すだけになりがちである。そこをどう打開するか。まだ道半ばではあるが、普段の実践をありのままお伝えしたい。

参加費

参加費： 2日参加 1,500円 1日参加 1,000円

フィールドワークにはこれとは別に1,000円が必要です(施設見学パスポート代)。

※「長浜浪漫パスポート」

長浜市内文化観光施設14施設の中から自由に5つの施設に入館できるパスポート。

参加申し込み方法は裏へ



参加申し込み方法

- ◆ 以下の申込書に必要事項を記入し **11月11日(金)までに事務局(家長)へメールかFAXで連絡**をしてください。個人でも申し込み可能ですが、できれば府県で集約してください。
- ◆ **懇親会、宿泊の希望者は必ずメールアドレスか電話・FAX番号をご記入**ください。連絡が取れないと予約ができない場合があります。また、前日・当日のキャンセルにはキャンセル料が発生することがあります。
- ◆ 講演会や分科会のみ参加者は当日受付が可能です。

歴教協近畿ブロック研究集会 in 滋賀参加申込書

2011年11月26日(土)~27日(日) 会場：滋賀県長浜市

お名前	携帯電話	府県名	講演	分科会	現地見学	懇親会	宿泊
e-mail	自宅電話/FAX	勤務校					

- ◆ 申し込みをされる項目に○をしてください。ただし、分科会の欄については、第1分科会(歴史認識)参加希望は「1」を、第2分科会(現状認識・授業づくり)参加希望は「2」を記入してください。

申し込み先 近プロ集会 in 滋賀事務局 家長 隆

FAX/TEL : 0748-46-6452

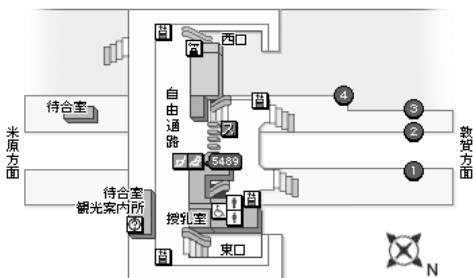
Email : ienaga4128@gmail.com



①長浜駅

構内図は下の通りです。改札を出て右に曲がると「びわこ口（西口）」です。
（乗降客が多いのは「伊吹口（東口）」です。お間違えのないように！）

駅レンタカー



びわこ口からの長浜駅外観

③グリーンホテルYes長浜みなと館



長浜駅から「臨湖」までの間にあります。
会場とは目と鼻の先です。

②勤労福祉会館「臨湖」



駅からはびわこ口を出て湖周道路を南へ数分です。「港町」の信号を琵琶湖側へ。

④長濱浪漫ビール



「臨湖」からは市民プール前の信号をまっすぐ、JRを越えて米川の端にあります。